



北から南から



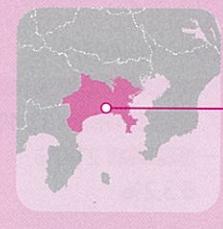
運動会



クラブの新設・解散、会員加入に向けた対応

神奈川県 茅ヶ崎市老人クラブ連合会

- クラブ数 95クラブ
- 会員数 4337名 (男性1751名、女性2586名)

神奈川県
茅ヶ崎市

本市でも高齢化が進むなか、地域の中で老人クラブが果たす役割も増加しつつあります。連合会及び単位クラブの組織強化に向けて、「加入促進担当委員会」と執行部で会員増強に取り組んでいます。

「加入促進担当委員会」は、全国の「老人クラブ100万人会員増強運動」に呼応して立ちあげました。委員会構成メンバーは12地区代表及び役員で、開催は2か月に1度、内容は「各地区情報交換」「各委員の問題意識の共有」「クラブ新設・解散情報の早期収集」「クラブ空白地区一覧の作成」等です。

会員数減少の分析

会員数、クラブ数がピークであった平成6年から現在までの分析を行うと、会員数減少約半分はクラブ解散によるもので、残りの半分がクラブ会員数の減、平均して1年に1クラブ減、各クラブ1名の減でした。このことから会員増強運動は、「クラブ新設・解散」と「新規会員加入」の二つに大きく分けることができます。

クラブの新設・解散に向けた対応

1 クラブの解散

クラブ解散の主な原因は、会長の担い手がないこと。現会長は常に後継者の育成に心がけるべきです。解散及び解散の雰囲気のあるクラブの情報をつかんだら、連合会は直ちに行動を起こす。当該自治会長、地区有力者、民生委員等関係者と会談して、クラブの存続についてアドバイス、助言、方向性を提示し

ます。

2 クラブ新設
「自治会に対応する老人クラブ」を調査して、クラブ空白地区へのアプローチを検討します。委員会メンバーはクラブ新設情報を共有、新設の動きがあれば早急に連合会会長または役員が対応します。連合会活動内容、スケジュール、補助金等について説明して、クラブ設立と連合会加盟を働きかけます。

3 30人未満クラブ

当連合会は30人未満クラブの連合会への入

会を認めており、市の補助金はありませんが、連合会の行事や活動に参加することができます。現在、該当するクラブはありません。

新規会員加入に向けた対応

1 各クラブは、クラブ活動の内容を充実させ、常に明るく楽しいクラブ活動を目指します。

2 クラブへの勧誘は、回覧等よりも「マンツーマンによる声かけ2度3度」が一番効果的です。

3 クラブ会員の単純な増減ではなく、「新規加入増加」に注力して「評価」します。退会はクラブ会員の高齢化もあって「自然減」がほとんどで、これを止めるることはできません。

4 50人減でも、調べると100人新規加入150人退会の場合、100人新規加入を「評価」します。

老人クラブの幹部は高齢化並びに長期化する傾向にありますが、幹部の若返りは若い会員の獲得に効果があります。

5 老人クラブの名称、連合会の名称を、老人臭さの無いものに検討することを、今後の課題とします。



子どもとの世代交流会



1月定例会、新年顔合わせ会

当連合会は今回幸いにも3クラブ新規加入となりましたが、実は加入に成功しなかつたクラブが多数存在していました。これからも、粘り強く継続して運動を続けていきます。

「加入促進」の取り組み方法については、本誌月刊「全老連」にかなり具体的に事例が紹介されており、その中から自分たちに適した方法を見つけて採用し、自分たち流に計画を作り、粘り強く継続していくことであり、「特別なもの」は無いと思います。

(会長 柏崎 周一)